



本校では、子どもたちの自治意識による学校づくりに重点を置いて教育活動を展開しています。その一つが委員会を中心とした児童会活動で、学校生活をよりよいものしようと工夫して取り組んでいます。例えば、児童会や性生活委員による朝のあいさつ運動であったり、ボランティア委員によるペットボトルキャップ集め等があります。その他にもいろいろ取り組んでいます。(次の機会に紹介します)

今回は、児童会が学校からいじめをなくそうと取り組んでいる「ピンクデー」と、人権の日の取り組みについて紹介します。ご家庭でも話題にしてみたいはいかがでしょうか。

ピンクデーについて

2007年、カナダの学校での出来事です。
中学3年生の男子生徒が周りのみんなにからかわれいじめにあいました。
男子生徒がピンク色のシャツを着ていたというのが理由です。
男子生徒はいじめにたえきれずに帰宅してしまいました。

その出来事を聞いた2人の上級生が
「いじめなんて、もう、うんざりだ!」「アクションを起こそう!」
とその日の放課後、ディスカウントストアへ行きたくさんのピンク色のシャツやタンクトップ
を買いこみました。
そしてその夜、メール等を通じてクラスメートたちに呼びかけました。

「明日、一緒に学校でピンクシャツを着よう」と。

翌朝、ふたりはピンク色のシャツやタンクトップを入れたビニール袋を手に登校しました。
学校について校門で配りはじめようとしたふたりはびっくりしました。

ピンクシャツを着た生徒たちが次々と登校してきたからです。
ピンクシャツが用意できなかった生徒たちは、リストバンドやリボンなど、ピンク色の小物を
身につけて登校してきました。
頭から爪先まで、全身がピンク色の生徒もいました。

ふたりの意思は一夜のうちに広まっていたのです。
ふたりが呼びかけた人数より遥かにたくさんの生徒たちがピンクシャツやピンク色のものを身
につけて登校してきました。その日、学校中がピンク色に染まりました。
いじめられた生徒は、ピンク色を身につけた生徒たちであふれる学校の様子を見て、安心した
表情を浮かべていたそうです。以来、その学校でいじめを聞くことはなくなりました。

カナダの学生たちが起こした行動が地元メディアで取り上げられると、あっという間にカナダ
中へと広がり、それが他の国の新聞でも紹介されるなどして、世界中へと広がっていきました。
この行動がきっかけとなり、現在、カナダではピンクシャツデーができ、学校や会社、個人な
どピンクシャツを着て「いじめ反対」のメッセージを送っています。

ピンクデーとは、ピンクシャツを着たり
ピンク色のものを身につけることで
「いじめ反対」の意思表示をする日です。

大里北小学校では、毎月第1木曜日にピンクデーを開催するそう
です。すてきな取り組みです。
10月5日は第1回のピンクデーです。ピンク色のものを身につ
け、「いじめ反対」に取り組みましょう。



人権の日

1 1月の人権のテーマは「相手を思いやる心を持とう」です。

人はだれでもやさしい思いやりの心を持っています。思いやりの心とは、どんな心でしょう。3つの心を紹介します。

- 1 つめ、困っている人がいたら、助けたいと思う心
- 2 つめ、悲しんでいる人がいたら、気づかおうとする心
- 3 つめ、喜んでいる人がいたら、一緒に喜びたくなる心

3つの心があると、自分も周りの人も、笑顔でいっぱいになります。思いやりの心は、言葉、表情、態度、行動いろいろな形で伝えることができます。

今日から10日まで、ふわふわ言葉週間があります。ふわふわ言葉について学級で話し合ってみてください。

ひとつのことば

北原白秋

ひとつのことばで けんかして
ひとつのことばで なかなかおり
ひとつのことばで 頭が下がり
ひとつのことばで 心が痛む
ひとつのことばで たのしく笑い
ひとつのことばで 泣かされる
ひとつのことばで それぞれに
ひとつの心を 持っている
きれいなことばは やさしい心
ひとつのことばを大切に
ひとつのことばを美しく

ご意見箱より

○（前のご意見箱の回答で）ズボンについては必要に応じての検討とのことですが、なぜ同時に検討していないか疑問に思います。

昨年度には入学時に買った体育着は入らなくなり、新しく体育着を買うつもりでしたが、近隣校が体育着を刷新していることから、大北小もお知らせがあるかもと待っておりました。（待てずに1セットは買ってしまいました）

先日新しい体育着を注文し、これまでのズボンを新しく購入しセット完成と考えてた矢先、ズボンはこれから検討するかもと。

卒業までの年数を考えると、これまでのズボンを購入したとしても、新しいものが出たら、子どもは新しいものも欲しがります。上下チグハグになるのならなおさらだと思います。いくら言い聞かせても、他の子が揃ってきたときには聞かざるを得ない状況も考えられます。

こちらとしては、必要以上の購入は避けたいと思っております。（我が家的には2セット）

体育着のズボンも、刷新するのかもしれないのか、早めに決めお知らせいただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

上着の変更の際、ズボンの変更も考えました。他校が導入しているズボンは価格は安いものの耐久性は現在のものが優れています。価格等と合わせ検討しましたが、変更は見合わせると判断しました。現状では、変更の予定はありません。しかし、今後希望が多ければ再度検討の余地はあると考えます。新しいものを導入する場合も、色・デザインは変更せず質感の違いだけのものにし、どちらでも選択できるようにします。（大きな刷新はしない）

学校側としては、できるかぎり保護者の負担がないような形ですすめていくつもりです。ご理解の程、お願いします。

○（運動会のお知らせで）保護者は、各支部のテントでのご観覧をお願いします。スペースの関係上、個人テントはお控えください。

→なぜ、「保護者席」とまとめるのではなく、「各支部」でテントを分けるのですか？分ける理由をお教えてください。

保護者用のテントにつきましては、人数に応じた数を各支部で準備してもらっています。そのため、各支部ごとの観覧場所として指定しています。また、支部対抗競技の実施や支部の結束という面でもメリットがあると考えます。校区外については学校より2張用意する予定です。今回は体育館も開放する予定ですので、個人用テントを設営してのご観覧はご遠慮ください。

ご意見はこちらから！

校長直通メールです。お気軽にお寄せください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSd8bgdNV4cqoRjjwwkQpEn7j2ok0S-b_vrWoKZx1qrZLmd6A/viewform

